

ゴールデンウィーク中の遭難に注意!!

発生年	山岳遭難						山菜採り遭難					
	発生 件数	遭難 者数	死亡	負傷	不明	無事	発生 件数	遭難 者数	死亡	負傷	不明	無事
令和3年 (4/29～5/9)	3	3	0	1	0	2	4	4	1	2	0	1
令和2年 (4/25～5/6)	0	0	0	0	0	0	5	6	2	2	0	2
令和元年 (4/27～5/6)	4	4	1	3	0	0	2	3	0	3	0	0
平成30年 (4/28～5/6)	1	1	0	1	0	0	4	5	1	2	0	2
平成29年 (4/29～5/7)	3	3	1	0	0	2	6	6	3	1	0	2

- ゴールデンウィーク中の山には、まだ残雪があり、シーズン最後のバックカントリースキーをする人の遭難が発生しています。
- 山菜採りでは、行者ニンニク採りによる滑落や道迷いの遭難が発生しています。



山岳遭難注意事項

- 入山する際は、無理のない計画を立て、万一に備えて登山計画書を提出しましょう。
- 融雪期に伴い、雪崩が発生するおそれがあるので、沢地形などの危険地帯に近づかないようにしましょう。
- スキー場の管理区域外におけるバックカントリースキーは、道迷い、立木衝突、沢への転落など危険性が高まりますので、スキー場の遵守事項を守りましょう。
- 残雪により登山道が不明瞭となることから、GPSを携帯してこまめに現在位置を確認するなど、道迷い防止に努めましょう。
- 朝晩は気温が下がるので、万一に備えて防寒装備を準備しましょう。

山菜採り遭難注意事項

- 迷った時にむやみに歩き回ると体力を消耗し、思わぬアクシデントを招くおそれがあるので、慌てず落ち着いて行動することを心がけましょう。
- 「携帯電話を山に落とすから」という理由で車に置いたまま入山したため、連絡がとれず、救助も呼べないという事例が多く見られます。必ず携帯電話を携帯し、連絡のとれる状態で入山しましょう。
- 単独で入山すると、怪我をした時などに助けを呼ぶことができず、発見が遅くなりますので、複数人での行動を心がけましょう。
- 慣れた場所でも遭難が発生していますので、決して油断しないようにしましょう。
- 行き先と帰宅予定時間を家族に伝え、万一遭難した時には速やかに捜索できるようにしましょう。